

VOL.63

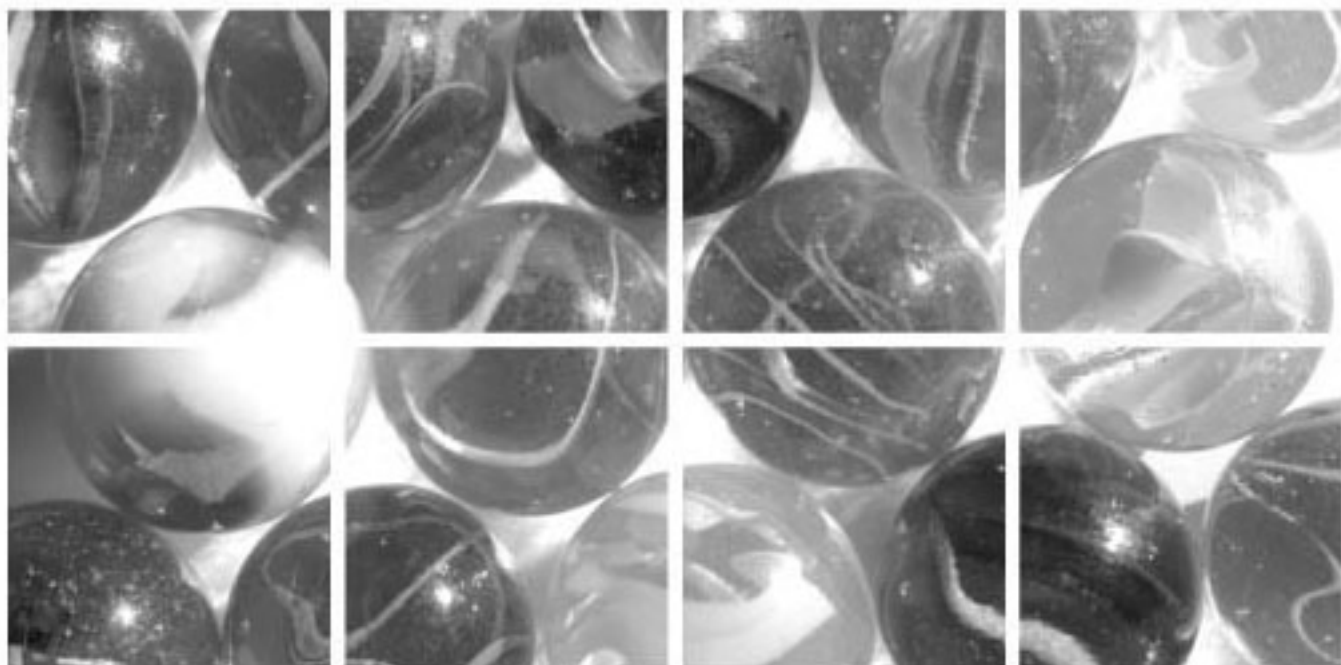
2008

SUMMER

# 川崎いのちの電話

Kawasaki inochi no denwa

ひとりで悩まずに ☎ **044-733-4343**



## CONTENTS

特集 いのちの現場から

**「いのちみつめて」**  
～子どもたちに教えられたこと～

細谷 亮太氏 聖路加国際病院副院長・小児総合医療センター長

相談員リレーエッセイ

「Herb Tea」ハーブティー

インフォメーション

「本田 路津子 コンサート」のご案内

あなたがつらいとき、近くにいます。



毎月10日は、フリーダイヤル。

**0120-738-556**

毎月10日 8:00～翌日8:00  
(24時間・無料です)

ひとりで悩まないで、こころの苦しみを、お話しください。

**自殺予防 いのちの電話**

社会福祉法人 川崎いのちの電話

## 特集

いのちの現場から

## いのちみつめて～子どもたちに教えられたこと～

聖路加国際病院小児科医師 細谷 亮太 氏

## いのちは受け継がれる

今日はいのちがどれくらい大事か、特に僕が専門にしている小児がんの子どもたちから教えられたことを話したいと思います。先日、秋田大学医学部小児科学教室に話をしに行きました。今や小児科はイリオモテヤマネコというか、絶滅種ですよ。だから、小児科がいいと思う学生を増やすための講演会を頼まれたんです。そこである女の先生が、サインをして欲しいと本を持ってこられた。僕の本ではなく、20数年前に受け持った石黒麻意ちゃんという患者さんのお母さんが書いた「麻意ね、死ぬのがこわいの」(※)という闘病記でした。麻意ちゃんは白血病で亡くなったんですが、お母さんは小学校の先生でした。自分の子どもの闘病のために学校はお辞めになったんですが、辞める直前に担任だった1年生のクラスに彼女がいたと言うんです。「今まで出会った先生の中で、一番いい先生だったのでよく覚えているんです。石黒さんがどこにいらっしゃるかご存知ですか？」

ったにないことですが、20数年前に、私が受け持った亡くなった患者さんのお母さんが担任をしていた小学校1年生が、秋田大学の小児科の女医さんになって僕の目の前にいる。その後、石黒さんに連絡が通じたので、きつとお話が弾んだろうと思います。人間は亡くなくても人と人をつなぎ合わせたり、いのちは時間を越えて代々受け継がれるということをつくづく感じます。

つかは 素へい  
司君と素平君

5～6年前にNHKがドキュメンタリーフィルムを作るというので、1年間、病院の小児科の子どもたちを撮り続けたことがありました。私が見たこともないような子どもたちの姿がフィルムの中に映っていました。その中で5歳の男の子が二人、同じ病室で一緒に3～4ヶ月暮らした記録があったんですね。ひとりにはスキー場で怪我をして骨折した司君、もうひとりには神経芽腫という小児ガンを患った素平君。司君はとても元気ですが、足が不自由になっています。素平君は腫瘍が頭にも首にも転移していますから、声がかすれていて、目も見えなくなっていました。そういう二人がとても仲良しになったんです。ある日、二人の部屋でボランティアさんが本の読み聞かせをすることになりました。司君が車椅子に乗せてもらって、隣の素平君のベッドまで運ばれていきます。「これから行くからねえ」と司君が言うわけです。素平君はあまり声が出ないのに「気をつけて来てね」と言うんですよ。司君は本を3冊くらい持って、目の見えない素平君に向かって「こういう本とこういう本があるけど、



「生きるということはどういうことか」いのちある私たち全ての人間にとって大きなテーマです。川崎いのちの電話は、自殺防止公開講座で聖路加国際病院副院長の細谷亮太先生に、お話をさせていただきました。生死にかかわる小児がんの子どもとその家族に寄り添い、共に病に立ち向かい、つらさ・悲しみ・喜びを共にしてこられた細谷先生のお話から、「生きること」をご一緒に考えたいと思います。(さまざまな形でいのちと向き合っている方を取り上げ、特集「いのちの現場から」として3回連載いたします)

どれにする？」と声に出して聞いているんですね。僕は、びっくりしました。隣の子は足が悪いから危ないかもしれないと、5歳の子がちゃんと思いやれる。かたや相手の子は、自分の持っている本の内容を言葉に出して教えてあげる。子ども同士が、お互いに大変なんだとわかって暮らしているんです。僕は子どもの医者ですけど、そこまで出来ることを目の前に突きつけられると感心してしまう。

## 5～6歳はすごい

素平君と司君の関係は、素平君が亡くなる日まで続きました。亡くなった日はちょうど司君が外泊でいませんでした。次の日に戻ってきたら隣のベッドが空になっている。お母さんは司君に「素平君は、お空に上がってお星になった。いつでもお空を見れば素平君と会えるよ」と司君に話しをするんです。すると、司君はご飯を食べるテーブルの下にもぐって出てこなくなる。「素平君に会いたい、会ってあげたい」と言う。「会ってあげたい」というのは、相手のことをとても大事に思う言葉だと思います。司君が退院の時にNHKのディレクターが、生前に素平君が貼った窓のシールを指して「これな～に？」と聞きました。すると「これは、素平君がお守りに貼ったシールだから大事なものなんだ」「何で大事なの？」「素平君はもういないけど、これがあるというように勘違いできるでしょう」。人間は、たとえ子どもであっても、人が死んで残された場合、形見のような、その人を思い出させるものを心のよすがとしているんです。亡くなった人のことを思い出しながら生きていかなければ



いけない、その時に何かを心の支えにすると楽だ、とわかっている。人は生まれて5年か6年の間に人を思いやる心や、いのちについて引き継がれていく感覚をすでに持っているんです。5～6歳は馬鹿にしたものではなくて、すごいんだと思いました。その後ですよ、駄目になるのは(笑)。

## 見送らなければならないいのち

見送らなければならない、いのちが、世の中にはたくさんあります。戦前や戦中、私よりも前の世代は、例えば千人の子どもが生まれると100人から200人が赤ちゃんの時に亡くなっていた。今、日本では年間100万人の子どもが生まれますが、千人生まれて1歳までに亡くなる赤ちゃんは、3人しかいません。その

昔200人いたのが、今は3人。1〜5歳の間に亡くなる人は、その半分くらいです。だから、本当に人は死ななくなりました。その中で、14歳ぐらいまでの死因の1番は不慮の事故、交通事故とかです。2番目の死因は私の専門にしている小児ガンです。年間1万人にひとりくらいが小児ガンになる。100万人生まれると、100人の赤ちゃんが小児ガンになるんです。小児ガンは7割から8割治るようになってきましたので、その子どもたちはほとんど治ります。15歳を超えると不慮の事故の他に、自殺が小児ガンを超える。運命的にどうしても教えないのちは、感謝して見送らないといけない。でも、生きられるのに生きないというのは、私みたいな仕事をしている者にはとんでもないことだと思います。

## 生きることは大変なこと

生きることは、死ぬことよりずっと大変だと、私たちはどこかで覚えておかないといけない。それから、やはり生きていくことの方が素晴らしくて、生きていないといけない。でも、それは大変なことなんだと、自殺を考えている人と話をする時には、特に心に留めておかないといけないと思います。僕のところにも時々関係のない人から、薬を飲んじゃったというような電話がくるんですね。そういう時にどう話をするかは、もう自分の感覚しかありません。私は別にトレーニングを受けている訳でもないです。亡くなろうとしている子どもたちから、自分は死ぬのか、どのくらい生きられるのか、と聞かれることが時々あつたりします。そんな時にどう答えるかは、医療者がどう生きているかということで答えるしかありません。自分の考えでちゃんと話をするのが、一番なんだと思います。亡くなろうかという人たちがいる病棟で働いている看護師さんは、患者さんから、自分は死ぬのかと聞かれるんですね。その時にどうするか。僕は、思ったように答えていいと言っています。どのくらい自分が一生懸命生きているか、ということで答えて全然構わないと思います。私は小児がんの子を専門に診ていますから、もう1週間かもしれないし、ひょっとしたら10日位は大丈夫かもしれない、と言ったことはあります。でも普通、あとどのくらい生きられるかと聞かれた時には、具体的な数字をあげるのなかなか難しく、特別な理由がない限りは言わない方がいいと思っています。

## 面白いことを見つけながら暮らす

いろんなことを面白がる。面白がっているといろんなことが起こるんですね。面白がっていないと起こらない、これは不思議です。僕なんかいろいろなことを、いろんなところに書いてお小遣いをもらったりすると、同僚の先生が「細谷先生はいいねえ、ドラマチックなことが毎日起こっている」と言うんですけど、僕から見るとその先生の方がドラマチックなことがいっぱい起こっているんですよ。でも、やっぱりそういうことを感じるか感じないかは、その人の問題だと思うんです。だからいくつになっても、生きていけば面白いことは起こる、感動的なことが。例えば最初に話した、たまたま僕が診た患者さんのお母さんが、秋田大学の先生の受け持ちだったと、そんなことが時々あるんですね。それを、お節介に僕は電話をして話をさせたりするわけですから、またひとつドラマが生まれます。そういう風に何か面白がっていると、生きていくことが面白くないなあと思っている人たちにも、とても力になると思うので、今日お集りの人たちは、生きていけば面白いことが結構あつて、面白いことを見つけながら暮らしていただきたいと思っています。

(※)「麻生ね、死ぬのがこわいの」石黒美佐子 立風書房/学習研究社  
(2月15日川崎いのちの電話主催「自殺防止事業公開講座」より・  
文責:川崎いのちの電話広報部)



### PROFILE

#### 細谷 亮太(ほそや りょうた)氏

1948年山形県生まれ。1972年東北大学医学部卒業後、聖路加国際病院小児科勤務。1977年テキサス大学総合ガン研究所にて3年間小児ガン先端医療を学ぶ。帰国後、聖路加国際病院にて小児ガン専門医として活躍。現在に至る。日本小児がん学会会長、俳人でもある。著書に「医者が泣くということ」(角川書店)「医師としてできること・できなかったこと〜川の見える病院から」(生きるために、一句)(講談社)など多数。



ハーブティー

## Herb Tea

相談員のリレー エッセイ

## 気持ちが知りたい

先日、息子が小学校低学年の時書いた作文が、ひょっこり出てきました。丁寧ながら拙い字で、「将来の夢」と題された作文には、スポーツ選手になりたいという夢に続いて、「比れない様にお母さんの気持ちが知りたい」と書かれていました。ああ…、そうだった、私は細かな事でよくあの子を叱っていたと、心の中の古い傷が、またズキズキ痛み出したのです。

私の子育ては山あり、谷あり、迷路あり。いつもニコニコ優しい母さんには程遠く、ふと気付くと、いつの間にか肩間にシワが寄っている。悩み多き子育てでした。私の不安を察知してか、息子はよく泣き、よく熱を出し、初心者母を困らせました。少し大きくなってからは、心優しくも弱腰な姿に、「しっかりしろ、強くなれ、お兄ちゃんでしょ」と叱咤していたなあと思い出すと、又一層胸の痛みが増してきます。「大

丈夫よ」と抱きしめてやればどんなに良かったかと…。

そんな彼も、成人し、社会へと巣立ち、何年も経ちました。あの頃、未熟な親の代わりに彼の道程を支えて下さったのは、いつも周りの方たちでした。良い出会いに恵まれ、幸せだったと、今でも心から感謝しています。元をただせば、いのちの電話との出会いも、その感謝の気持ちが原動力でした。子育てがだんだん遠くなり、薄くなりかけた涙を彼は再び、ゆさゆさ揺り動かしてくれました。

今度は私の番なのです。ベルが鳴る電話の前に座り、受話器を握ります。一本の電話線で繋がっている「あなた」の本当の気持ちが知りたい。聴く事で、ほんの一瞬でもあなたの支えになるのであれば、と。

(高津区・忘れな草)

今日のハーブ発見

## レモングラス

さわやかなレモンの香りのハーブ、ハーブティーはもちろん、レモン代わりに料理やデザート、ハーブバスなど幅広く用いられる。消化促進作用にすぐれ、痛みを和らげる効果や疲労回復、食欲不振時にも効果がある。



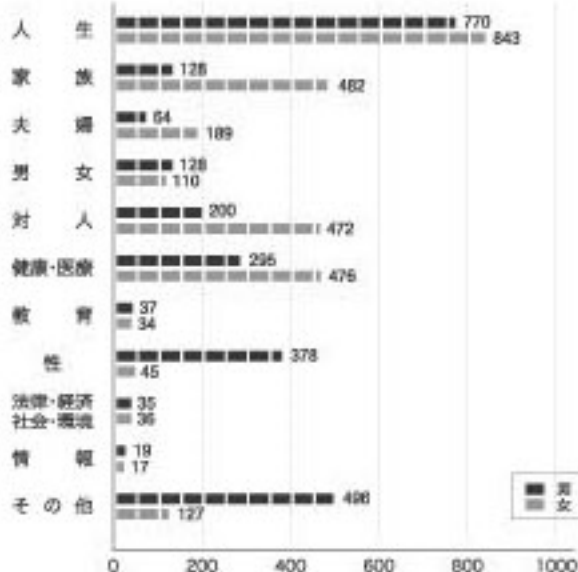
## 受信状況 2008年1月～4月

総受信数 **6,754 件** (1日平均 56.3件)相談数 **4,758 件** (1日平均 39.7件)自殺志向 **481 件**

## 生と死の間で

自殺未遂は既述の10～100倍(年齢層による)と差別され、電話相談にも未遂歴がある方からの相談件数が増加しています。つらい現実と決別したいがために、一度は死を選んだ相談者の、生と死の間でさまよい続けている姿が浮かび上がります。「死にたい思いが、こびりついている」「生きる力が湧いてこない」。相談者の揺れ動く心に寄り添い、集らずに心の着地点を共に探っていきます。

## 内容別・性別受信状況 (2008年1月～4月)



## インフォメーション

### 「本田路津子 コンサート」

- 【日時】 2008年8月31日(日) 14:30 開演(13:30 開場)  
 【会場】 高津市民館(マルイファミリー12F)  
 JR南武線「武蔵溝ノ口」  
 東急田園都市線「溝の口」下車すぐ  
 【料金】 3,000円(全席自由)  
 【振込先】 郵便振替口座 川崎いのちの電話事業推進委員会  
 NO.00200-1-130682  
 (振込み確認後チケット郵送)  
 【問合せ】 川崎いのちの電話事務局(月～金 10:00～17:00)  
 TEL:044-434-0253

#### 本田 路津子 (ほんだ るつこ)



1970年「秋でもないのに」でデビュー。続いて「ひとりの手」「風がほこぶもの」等のヒットで、多くの人々が高音の澄んだ美しい声に魅了された。5年間の歌手生活の後、結婚し匠米。帰国後は教会を中心にゴスペルシンガーとして活動を始める。2001年度第4回ゴスペルCCM大賞、アーティスト部門、アルバム部門で金賞を受賞。

### 資金ボランティアとしてのご支援を!

川崎いのちの電話の活動は皆様のご支援によって運営されています。多くの方々にご協力をいただきますようお願いいたします。

#### 【1】賛助会員年会費 下記からお選びください。

法人	10万円	5万円	3万円	1万円	
個人	5万円	3万円	1万円	5千円	3千円

#### 【2】一般寄付 (金額、回数は自由です。)

【振込先】 郵便振替 00240-2-36798  
 社会福祉法人川崎いのちの電話

\*寄付された個人は、確定申告によって寄付金控除が受けられます。  
 \*寄付された法人は、確定申告によって損金算入が出来ます。

#### 公開講座のお知らせ

2009年度電話相談員ボランティア募集にあたり、より多くの一般市民の方々に「いのちの電話」の活動を理解していただくために、2月に「公開講座」を予定しております。12月に募集要項を市民館、図書館等で配布予定です。詳細は12月に事務局までお問い合わせ下さい。

【問合せ】 川崎いのちの電話事務局 TEL:044-434-0253

## 寄付感謝報告

2008年2月～  
2008年5月

川崎いのちの電話のために、温かい資金援助をいただきました。心から感謝し、ご報告いたします。この事業の発展にこれからもご協力くださいますようお願い申し上げます。

【個人】	野口 潤子	廣田しげよ	岡田幸雄	府川 広	石川 俊恵	(5月)	榎本 美子
(2月)	種 葉 武	鈴木 典子	岡田 栄子	榎本 美子	時光 羽	高橋 勉	豊田 若子
	鈴木 利朗	Edward Brzozowski	小島 良子	林 伸郎	楢垣 たか子	三 笠 五子	林 伸郎
	森 多美子	坂本 房枝	広 島 晴美	片山 登紀雄	城野 友一	小坂 幸三	匿名 2名
	森 多美子	佐藤 美津子	和田 義徳	豊田 君子	鈴木 清	田玉由希子	近藤 俊朗
	浜井 麗子	久保 宗義	金子 圭賢	田出 亨	広 島 晴美	坊 刀 繪子	
	城野 友一	有 馬 純子	井田 光政	大久保 規矩夫	斎藤 正	白木 由紀子	
	匿名 1名	山 藤 文子	富田 美津子	志田 美奈子	笹山 久子	黒田 晋貴	
	近藤 俊朗	豊田 二三子	宮原 創子	匿名 1名	清宮 慶一	熊野 創子	
(3月)	石 原 厚子	上野 千鶴子	大 野 登美子	近藤 俊朗	尾 梨 恒	田 中 房裕	
	木村 和枝	小泉 千代子	松原 成文	(4月)	河野 貞子	山田 美和子	
	村上カズコ	内藤 英俊	榎垣 朝義	大石 真理	匿名 2名	府川 宏	
	鈴木 敏江	岡田 良子	山田 美和子	安藤 義雄	近藤 俊朗	片山 登紀雄	

【法人及び各種団体等】 大御新生幼稚園 技真女学校中学部 (株)飛鳥興産 美しの森幼稚園職員 元住吉教会 (株)東洋ロザイ 日本キリスト教団・川崎鶴見地区教会 国際ソラブナミスト川崎 募金館 (社)川崎市区部会 Jグループ 19期生一同 共同購入

【10万円以上の個人・法人及び各種団体等】 川崎ライオンズクラブ(10万円) 川崎百合ライオンズクラブ(10万円) 川崎臨海ライオンズクラブ(10万円) 川崎多摩川ライオンズクラブ(10万円) 大和建鉄(株)(10万円) 川崎いのちの電話製作部(40万円)

合計 1,794,272円

## 編集後記

今の日本は、平和で物は豊富にあり、ほどほどの生活を営める時代です。なのに、暮らしにくさを感じる時代でもあります。毎年3万人を越す自殺者、青少年の犯罪、新しい職場環境、高齢者の年金、健康保険制度など問題は山積しています。一足登かに見える暮らしが、実は追い詰められている。昔が閉塞感をかかえていた時代のように見えます。くらしやすい世の中はくるのでしょうか。(S)

小学校の同級生に、腎臓の病気のため長期入院を繰り返している男の子がいました。クラスみんなで千羽鶴を折ったり、手紙を書いたりして励ましました。高学年になってやっと登校できるようになった彼の笑顔と、好きなサッカーができなくて、友人たちの試合を校庭にひとりたたずんで見ていた姿を特集の棚谷先生のお話で思い出しました。どうしているかな、元気かいるかな。(N)